

平成29年度 グランドデザイン指導の反省(教師自己評価全学年の平均)

	努力目標	努力事項	4段階評価(1～4) 3以上：よい 2以下：努力が必要		
			1学期	学年末	
すすんで学習する子どもの育成	学力の向上を図る。	・基礎・基本の確実な定着	2.7	2.9	
		・補充・発展の場と時間の工夫	2.6	2.9	
		・言語活動の充実(書く・伝え合う力)	2.6	3.0	
		・「生きる力」を育む総合学習の充実	3.0	3.0	
		・学力テストの結果分析に基づいた授業改善	2.5	2.6	
		・研修テーマに沿った授業の構築	2.4	3.0	
	学びの基盤づくりを強化する。	・学習規律の維持、徹底「授業の5つの約束」	2.7	3.1	
		・家庭学習の充実	3.0	3.3	
		・朝の学習タイムの工夫	3.1	3.1	
	読書活動を推進する。	・図書室の積極的利用	2.7	3.0	
		・読書ボランティアと連携	2.6	2.9	
		・全校一斉朝の読書(水、金)の実施	3.6	3.7	
		・読書習慣の形成(読書賞、読書月間、読書郵便)	3.0	3.1	
	心豊かな子どもの育成	教育環境・体験活動を充実させる。	・ことばを大切にした指導	2.6	3.0
			・規範意識の育成(あいさつ・よい子のやくそく)	2.7	3.0
			・異学年交流の促進	3.1	2.9
・校舎内外の整理整頓・環境整備			3.1	2.9	
道徳教育を充実させる。		・道徳の時間を核とした教育活動全体での道徳教育の推進	3.0	3.0	
		・人権教育の推進	2.9	3.2	
		・お互いが尊重し合える集団作り	2.7	3.0	

やる気をもつてがんばる子どもの育成	自主性・責任感の育成を図る。	・児童が主役となる学級活動の充実	2.6	2.9
		・児童会、係活動の充実	3.0	3.1
		・発達段階に応じた奉仕・ボランティア活動の充実	2.7	2.7
		・清掃活動の充実	2.9	3.0
体をきたえる子どもの育成	体力の向上を図る	・体育の学習の充実	3.3	3.3
		・運動身体づくりプログラムの活用と見直し	3.3	3.4
		・体力テストの結果に基づいた授業の展開	2.5	3.0
	健康教育を一層充実させる。	・家庭と連携した疾病等への共通理解と適切な対応	3.0	3.3
		・薬物、性、新たな感染症、生活習慣病などに対応する指導の充実	2.4	3.0
	基本的な生活習慣を育成する	・「早寝・早起き・朝ごはん」の奨励	3.3	3.4
・家庭との連携を図った食育指導の推進		2.7	2.9	